つながる。 30 21 11

SAKATA VOLUNTEER CENTER

平成26年 10月 No.26

A STATE OF THE STA



発行・お問合わせ:酒田市社会福祉協議会 酒田市ボランティアセンター

- ★地域福祉センター内: 酒田市新橋 2 丁目 1-19 TEL: 0234-24-2626 FAX: 0234-24-6299
- ★交流ひろば内(公益活動支援センター): 酒田市中町 3-4-5 TEL: 0234-43-8165 FAX: 0234-26-5617

E-mail: volunteer@sakata-shakyo,or.jp *窓口・お電話は平日8:30~17:15です



~その1(9月号)の続き~

●参加者それぞれが選んだメニューを体験

「はじまりの会」の後、参加された皆さんはそれぞれ 選んだメニューを体験しました。写真はその一部です。

●9/15「夏ボラカフェ(ふりかえり会)」

それぞれの体験の後、参加者が集まり、交流しなが ら活動をふりかえる「夏ボラカフェ」を行いました。 参加者は感想を話したり、活動の中で疑問に思ったこ とを質問したりしました。

●参加された皆さんからは、

「年齢も学校も違う様々な人に出逢えてよかったで す」「ボランティアの方々が一生懸命活動している姿

に、私も!と感化されました」「人の役に立ちたいとい う気持ちが強くなりました」「また参加したい」などの 感想が聞かれました。

●活動先の方々からは、

「皆さんのおかげでイベントは大成功でした(イベ ントの補助ボランティア)」「盛り上げていただきあり がとうございました。利用者様も喜ばれていて、とて

もよい気分転換の機会を 持てたと思います。(高齢 者施設の夏祭りボランテ ィア)」などのメッセージ をいただきました。



9/15 地域福祉センターにて



平成26年度 第2回 ボランティアセンター運営委員会





9月19日に、平成26年度 第2回ボランティア センター運営委員会を開催しました。今回の委員会で は、夏のボランティア体験などの報告や、今後の事業 等についての協議を行いました。

運営委員のみなさんには、ボランティアセンターを より身近で利用しやすい場所にするために、日々ご協 力をいただいております。この日も、活発な意見が交 わされました。

また、酒田市ボランティアセンターをよりよいものにしていくには、他のボランティア関連施設を見て勉強することも必要だ!とのご意見もいただき、10月に視察研修に行くことになりました。この機会にたくさん学んで、今後のボランティアセンター運営につなげていきたいと思います。

災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました

9月に行われた、地域福祉センター防災訓練と、 酒田市総合防災訓練の際に、災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました。災害ボランティアセンターは、大規模な災害が起こった時に、全国各地から来てくださるボランティアの皆さんと、被災された方のニーズ(家屋の片づけ、泥だしなど)を繋いで、スムーズに作業ができるように支援する窓口となります。

今年7月の南陽市豪雨災害時にも、災害ボランティアセンターが設置され、酒田市社協からもお手伝いに行きました。今回は、南陽市の奮闘ぶりを思い浮かべながら訓練を行いました。



受付では、ボランティア希望の方、ボランティアを必要としている方の受付訓練を行いました。



マッチングでは、 ニーズの内容を 整理して、ボラン ティア希望者を 繋ぐための訓練 を行いました。



高齢者施設でのポランティア募集『メペメンメペメンメペ

家庭的な雰囲気の施設でボランティアしてみませんか。

☆内容:お昼寝後の寝具整理、レクリエーションに一緒に参加、外出支援(図書館やドライブへの同行)、おやつ時のお茶等準備、利用者との茶話ふれあい、送迎車への誘導、庭の水かけ などなど

☆希望時間帯: 14:00~17:00 の間で 1 時間でも ☆場所: 小規模多機能かたばみ荘(酒田市光ヶ丘 2-3-19) (税務署通り税務署前るんるんバス停からすぐ) ☆お問い合わせ・お申込み先小規模多機能かたばみ荘(担当:柿崎)電話 0234-35-1453または、酒田市ボランティアセンター電話 0234-43-8165までご相談ください。

*~*** 産肉じむと応援隊②いきいき庭内暮らし

庄内のよさを見つめ、地域を元気にする若者を応援する講座です。

☆日時:11月9日(日)10:00~15:00 ☆場所:生涯学習施設里仁館(酒田市字新屋敷16) ☆内容:・ソーシャルランチ(郷土食の調理と会食)

講師/小松馨氏

・トークセッション「庄内の山・里・町から夢を発信!」 話題提供者/小松広幸氏、田口比呂貴氏、大矢花菜氏 ☆お問い合わせ・お申込み先生涯学習施設 里仁館電話 0234-61-4361 FAX 0234-61-4362 メール rijinkan@theia.ocn.ne.jp

☆費用:500円





東日本大震災で宮城県松島町のカキ養殖棚が破壊されてしまいました。 復興に懸命に努力されている松島町磯崎漁業組合に、カキ養殖棚の主材料 となる孟宗竹を送ります。簡単な作業なのでぜひ参加をお願いします。

日時:9月20日~11月29日の間の毎週土曜日(11月8日を除く。)

9:00~11:00

場所:中野俣冷泉寺裏(9月20日~11月1日)、山楯北山添(11月15日~11月29日)

内容: 竹林間伐整備(作業時間は2時間位、ヘルメット貸与・軍手支給)

問い合わせ:認定 NPO 法人ひらた里山の会

電話 080-2833-1320 (携帯電話は月曜日~金曜日 10:00~15:00)

FAX 0234-52-3466 メール nposatoyama@amail.plala.or.jp



★日時:10月13日(月祝)10:00~

★場所:悠々の杜 見晴らし台

(温泉アイアイひらた駐車場より南進 300m)

★内容:いも煮会、森の散策、自分でつくる木工体験

★定員: 先着 150 名

★費用:大人800円、小学生以下500円 ※雨天時は温泉アイアイひらた館内で行います。

★申込み・問い合わせ:認定NPO法人ひらた里山の会

電話 080-2833-1320

(携帯電話は月曜日~金曜日 10:00~15:00)

FAX 0234-52-3466

メール nposatoyama@amail.plala.or.jp

花王・みんなの森づくり活動助成事業募集!

森づくり活動や、子どもたちに緑との触れ合いの機会を 創出する活動に取り組んでいる団体のための助成金です。 詳細は下記のホームページでご覧ください。

★受付期間: 平成26年10月19日まで(当日消印有効)

★URL:公益財団法人 都市緑化機構

「花王・みんなの森づくり活動助成」

http://urbangreen.or.jp/ug/blog/category/kaominnanomori/

ボランティアバスで行く! 被災地でのボランティア参加者募集

★日時:10月18日(土)6:30 出発~19:00 頃帰着

★集合場所:地域福祉センター(酒田市新橋 2-1-19)

★活動場所:宮城県名取市ゆりあげ地区

★活動内容:津波で被害を受けた農地を使えるようにする 作業など

*活動内容の変更や悪天候による中止もあります。

★参加費: 1,500円

*服装や持ち物など、詳細はお問い合わせください。

★申込み・問い合わせ:酒田ボラバスネットワーク事務局

担当: 小野 TEL·FAX: 0234-24-8538

E-mail: run-h@iewel.ocn.ne.ip

錦秋の経ヶ蔵山〜十二滝ツアー

★日時:11月8日(土)

8:00~受付開始

12:00~昼食・自由解散

★集合場所:中野俣みどり館

★内容:70分コースを登山

★費用: 1,000円(保険料、バス代、新そば代込)

★定員:先着50名(小学生は保護者同伴)

★申込み・問い合わせ:認定NPO法人ひらた里山の会

電話 080-2833-1320

(携帯電話は月曜日~金曜日 10:00~15:00)

FAX 0234-52-3466

メール nposatoyama@amail.plala.or.jp

311 ボランティアミーティング vol.1 参加者募集!

震災から4年、変化する現状をもう一度考えてみませ んか?

★日時、内容は以下のとおりです。

①「ボランティアスタディ(知る)」

被災地の方や、今も支援を続けている方をゲストに招

き、現状を学び、これからの活動の可能性を考えます。

・福島の現状と支援を知る

11月22日(土)13:00~16:00

②「ボランティアミーティング (考える)」

震災のドキュメンタリー映画を上映後、震災時の体験 やボランティア活動を振り返り、それぞれが感じてきた ことや、これからできることを考えます。

・それぞれの震災を振り返る

10月18日(土)13:00~16:00

・ふくしまから学ぶやまがた

12月20日(土)13:00~16:00

★会場:山形まなび館(山形市本町 1-5-19)

★費用:無料

*申し込み締め切りは、開催日時より1週間前まで。

★申込み:311volunteermeeting@gmail.com

★問合せ: TEL080-5560-0548

(311 ボラ Meeting 多田)



酒田青苧(あおそ)工房あざみ より 「からむし編とニット編の展示会」のお知

「青苧(あおそ)」、別名「からむし」は、その茎から 繊維のとれる植物です。江戸時代には山形県内でも栽培 され、織物の原料として使われました。「酒田青苧工房あ ざみ」は、近年はあまり使われなくなった青苧から糸や 製品を作ることに取り組んでいるグループです。

「からむし編とニット編の展示会」

日時:11月6日(木)~10日(月)

10:00~18:00(10日は15:00まで)

場所:さかた街なかキャンパス(中町1-8-5) * 1 1 月 6 日 は 糸を つむ ぐ 実演 が あ り ま す !









左 を結んだ遊佐町社協 堀田会同日、酒田青年会議所と協

田青年会議所 田市社協 阿部 阿部 ... 櫛引理事長 部会長

中右

9/7「東北青年フォーラム in 湊町酒田」にて

酒田市ボランティアセンターを運営している酒田市社 会福祉協議会は、酒田青年会議所と「酒田市災害ボランテ ィアセンターの運営等に関する協定」を結びました。

災害時のボランティア活動が円滑に行われるよう、災害 時に設置される災害ボランティアセンターの運営や資機 材の確保などについて協力すること、平時から人材育成や ネットワーク構築に努めることなどが定められました。

協定を結ぶことによって、連携が強化されることが期待 されます。酒田青年会議所さんが酒田市民に

とっていっそう心強い存在になりました。

ホームページをリニューアルしました (^0^)。

すでにお気づきの方もいらっしゃると思いますが、ボラ ンティアセンターのホームページが新しくなりました!



ボランティアに関す る情報やボラセンだ よりのバックナンバ ーなどをご覧いただ けます。ぜひご覧くだ さい(^O^)/

ホームページ http://sakata-vc.com/

B酒田市ボランティアセンターだよりa は こちらに置かせていただいています↓

市内コミセン・市役所・市役所支所・交流ひろば・文化 センター・産業会館・親子スポーツ会館・武道館・東北公 益文科大学・酒田看護専門学校・産業技術短大庄内校・フ ァミリーマート本間美術館前店・ローソン酒田北新橋店・ みずほ八文字屋・ドトールコーヒーショップエッソ酒田 店・モスバーガー酒田南店・庄内障害者就業・生活支援セ ンター・にこっと広場・パートナーシップオフィス・ヤマ ト運輸八幡センター・山茶花・いなかフェ白山・仏壇のさ とう・酒田市社協・社協支部 ほか市内の施設や店舗など

★「たより」を置かせていただける 場所や掲載記事を募集しています!





夏のボランティア体験に参加され た方たちや受け入れ先の団体の方た

(伊藤貴子)

ちから、よい感想をたくさんいただ きました。「ボランティア魂に灯がつ

ご参加くださったみなさま、 ご協力くださったみなさま、 ありがとうございました。

いたと思う」という方も!

先日、NPO 法人ぼらんたすさん 主催のイベント『ともに!!支えあ ゆもう』に行ってきました。五体不 満足の著書で有名な、乙武洋匡さん の講演をお聞きして、障がいもそれ ぞれの個性であり、まさに

『みんな違って、みんないい』 なんだなぁと、改めて感じ ました。(祥子)

夏ボラふりかえりの会、楽しかっ をです。一緒に夏ボラに参加した友だちも、「またボランティアがあったら誘ってね♪」とノリノリ!

他の参加者からも、夏ボラの他に もボランティアしてみたいとの相談 があり、嬉しくなりました。

ずっとずっと、みなさんのボランティア魂に灯がつき、 ますように…☆



堀田会長